

リンデンビーアイ東葛 かわら版

2014 冬号 VOL. 14

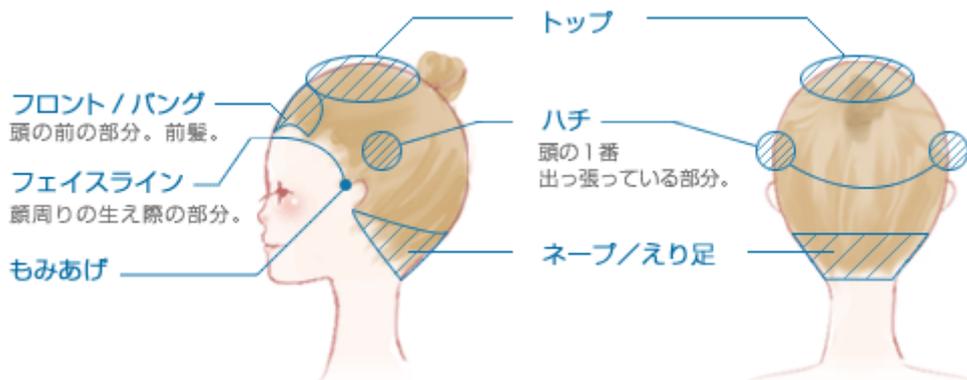


ヘアスタイルの基本知識

美容室に行くとスタイリストさんとの話にもよく出てくるヘアスタイルのポイントやキーワードを今回分かりやすく解説したいと思います！！

フォルム	：スタイルの形	レングス	：スタイルの長さ
前さがり	：前が長いスタイル	後ろさがり	：後ろが長いスタイル
フォワード	：前に流れるスタイル	リバース	：後ろに流れるスタイル
アウトライン	：スタイルのふちの部分		

骨格や部分の名称なども知っておくと、ヘアスタイルブックでなりたい髪型を調べるときに理解度が深まります！！また最近ではファッション雑誌でもよくヘアスタイルのポイントとして出てくる機会が多いのでぜひ覚えていただきたいです。



ベーシックなヘアスタイル

髪型はその人の印象を大きく変えることのできる重要なポイントでもあります。近年様々なメニューを美容室で施術する事が出来ますが今回は基本的なヘアスタイルをピックアップしてご紹介します。

今回は女性の多くが一度はした事もあり、世代を問わずに好まれる「ボブスタイル」「ウルフスタイル」「アシンメトリースタイル」の3スタイルに注目して解説しますのでぜひ、美容室に行く際のオーダーの参考にしていきたいと思います！！

ボブスタイル

長さが肩より上でトップの長い、段差の少ないヘアスタイルのこと。おかっぱもボブのひとつ。切り方や髪型のラインによって色々な名称で呼ばれる。毛先に“スキ”を入れて軽くするなど、ボブをベースにした髪型が多い。



グラデーションボブ
毛先に細かい段
(グラデーション)
が入ったボブで丸い
シルエットになる



マッシュボブ
後ろさがりのボブのこと
シルエットがきのこの
形に似ていることから
こう呼ばれる



レイヤーボブ
レイヤーを入れたボブ
動きが出やすくなる

ウルフスタイル

トップを短めに、えり足を長くカットしたハイレイヤーの髪型が基本。レイヤーの入れ方などで雰囲気が変わり、最近はウルフをベースにアレンジした髪型も多いので、“ウルフ”とオーダーしても自分のイメージと違うこともあります。髪型の切り抜きなどでイメージをあわせてからカットしてもらいましょう。



アシンメトリースタイル

ヘアスタイルの場合は左右で長さなどを変えて、あえてバランスを崩してデザインした髪型を指します。単純に非対称といっても長さや厚み、質感などで色々なバリエーションが作れるので、オーダーするときはアシメと伝えても希望のヘアスタイルが伝わりません。どんな風にしたいかを髪型の切抜きなどで詳しく伝えましょう。



次号も引き続き豆知識を紹介していきたいと思います！！